

## 『3.11の現実—そして、私たちはこの町にきた』掲載紙②

「ほのぼのマイクソン」vol.160 2013年2月号/3月号

とぴくす

東日本大震災による避難体験の聞き書き

### 「3.11の現実—そして、私たちはこの町にきた」

NPO 法人 生活企画ジェフリーが発行



A 5判 122 ページ 頒価 1,000 円  
※購入希望の方は  
Tel 042 (467) 2089 または  
Fax 042 (467) 2096 まで  
※リプロ田無店 (リヴィン田無店4F)  
でも取扱中

西東京市を拠点に男女平等に関わるさまざまな事業に取り組んでいる、NPO 法人生活企画ジェフリーがこのほど「あの震災であったことを風化させたくない」という強い思いから、被災者の避難体験をまとめた本を発行。同 NPO は震災後、避難移住者のための交流会を企画し、被災体験に触れるにつけ、その貴重な話を広く伝え、次世代に残さねばという思いに至りました。震災後 1 年半経た時期だからこそ、話してもらえたという状況もあったそうです。

西東京市などに避難してきた 12 人への聞き書きと 2 人の寄せ書き、資料等からなり、3 月 11 日のあの瞬間、14 人それぞれを襲った過酷な現実。その後の原発事故で故郷を脱出した経緯。転々とした避難所の様子、西東京への移住前後までの体験が語られ、中には津波で父親、夫を亡くした方も。文字が語る迫力は映像よりも胸を打つような気がします。「新しい土地にとけ込もうとしていらっしゃる方々が、被災者という枠組みを超え、一市民として前向きに支え合い、支えてもらってこの本ができました。あの日を忘れないために」と理事長の渡辺美恵さん。売上げの一部は復興支援の女性支援団体に寄付されます。